

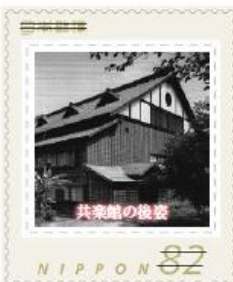
【切手デザイン】

共楽館創建100周年記念 大正・昭和・平成の時をつむいで100年

この街の歴史と共に  
ここに集う人と共に  
ふるさと日立を見つめてきた共楽館

大正6年、日立鉱山の福利厚生施設として建設された共楽館。100周年を迎えた今は産業遺産・日立武道館として、ここに変わらず時をつむいでいる。一山一家の鉱山劇場・芝居小屋にふさわしく、当時の歌舞伎座を模してつくられた大規模な木造建築物である。豪快勇壮な唐破風・大屋根を持った日本の伝統建築と、大正のモダンな洋風建築の技術によって建てられた。100年たった今も、共楽館は、この地の人と自然と共にある。

[国登録有形文化財(1999)、日立市指定文化財(2009)指定]



- 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。
- 写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
- 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。

